[2019.11.14]

証券コード：4392　東証一部／福証本則

2019年12月期 第3四半期
決算説明資料

当社の設立は2018年7月ですので、2018年6月までの実績はモバイルクリエイト株式会社の連結実績で集計しております

Future Innovation Group

2019年12月期 第3四半期決算概要

3Q決算のポイント

3Q単期は装置等関連事業の利益率悪化により営業赤字となった
（単期ベースでは、1Qは黒字・2Qは赤字）

情報通信事業セグメント

- 情報通信事業は、タクシー関連にてレンタル・リースによる定額制システム利用料の契約が順調に拡大、短期的な売上計上には寄与しないものの、フロー型からストック型へとビジネスモデルの変化を加速
- 2019年10月31日に株式会社ケイティーエスを連結子会社化、今後のストックビジネスは拡大する

装置等関連事業セグメント

- 装置等関連事業は、半導体市場の調整局面や米中貿易摩擦の影響もあり、当期業績については利益率悪化で苦戦が続いているものの、足元の市況には緩やかな回復の兆しが見えてきている

業績ハイライト

単位：百万円／下段は売上比

	2018年12月期 3Q累計	2019年12月期　3Q累計	
			前年同期比
売上高	6,165 (100.0%)	6,799 (100.0%)	+10.3%
売上総利益	1,830 (29.7%)	1,628 (23.9%)	△11.1%
販売費及び一般管理費	1,549 (25.1%)	1,530 (22.5%)	△1.2%
営業利益	280 (4.6%)	97 (1.4%)	△65.3%
経常利益	322 (5.2%)	129 (1.9%)	△59.8%
親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益	129 (2.1%)	40 (0.6%)	△68.7%

損益計算書（四半期累計）

単位：百万円／下段は売上比

	2018年12月期				2019年12月期			
	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計
売上高	1,982 (100.0%)	4,127 (100.0%)	6,165 (100.0%)	8,602 (100.0%)	2,704 (100.0%)	4,711 (100.0%)	6,799 (100.0%)	_
売上総利益	599 (30.3%)	1,180 (28.6%)	1,830 (29.7%)	2,575 (29.9%)	734 (27.2%)	1,182 (25.1%)	1,628 (23.9%)	_
営業利益	105 (5.3%)	189 (4.6%)	280 (4.6%)	507 (5.9%)	224 (8.3%)	155 (3.3%)	97 (1.4%)	_
経常利益	137 (6.9%)	234 (5.7%)	322 (5.2%)	554 (6.4%)	232 (8.6%)	188 (4.0%)	129 (1.9%)	_
親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益	61 (3.1%)	56 (1.4%)	129 (2.1%)	273 (3.2%)	167 (6.2%)	104 (2.2%)	40 (0.6%)	_

セグメント別業績

単位：百万円

	2018年12月期				2019年12月期				前年比（3Q累計）	
	1Q	2Q	3Q	3Q累計	1Q	2Q	3Q	3Q累計	増減額	増減率
売上高	1,982	2,145	2,038	6,165	2,704	2,006	2,088	6,799	＋633	+10.3%
情報通信事業	1,059	900	1,044	3,003	1,244	986	1,134	3,364	＋360	+12.0%
装置等関連事業	922	1,245	994	3,162	1,460	1,020	953	3,435	＋273	+8.6%

単位：百万円

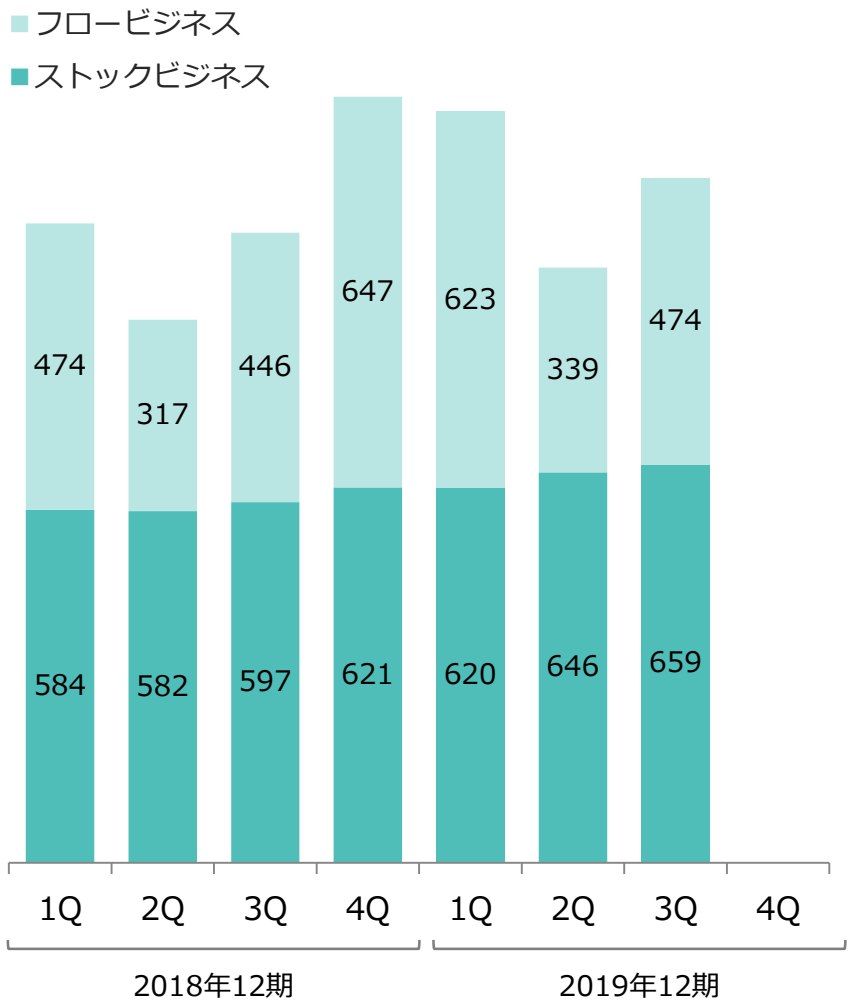
	2018年12月期				2019年12月期				前年比（3Q累計）	
	1Q	2Q	3Q	3Q累計	1Q	2Q	3Q	3Q累計	増減額	増減率
営業利益	105	83	91	280	224	△68	△58	97	△183	△65.3%
情報通信事業	39	△52	0	△13	157	46	124	328	＋342	―
装置等関連事業	67	137	137	342	148	△4	△71	71	△270	△79.0%
調整額	0	△1	△45	△47	△81	△110	△110	△303	△255	―

市場調整局面や米中貿易摩擦で利益率悪化（足元の市況には緩やかな回復の兆し）

売上高の四半期別推移

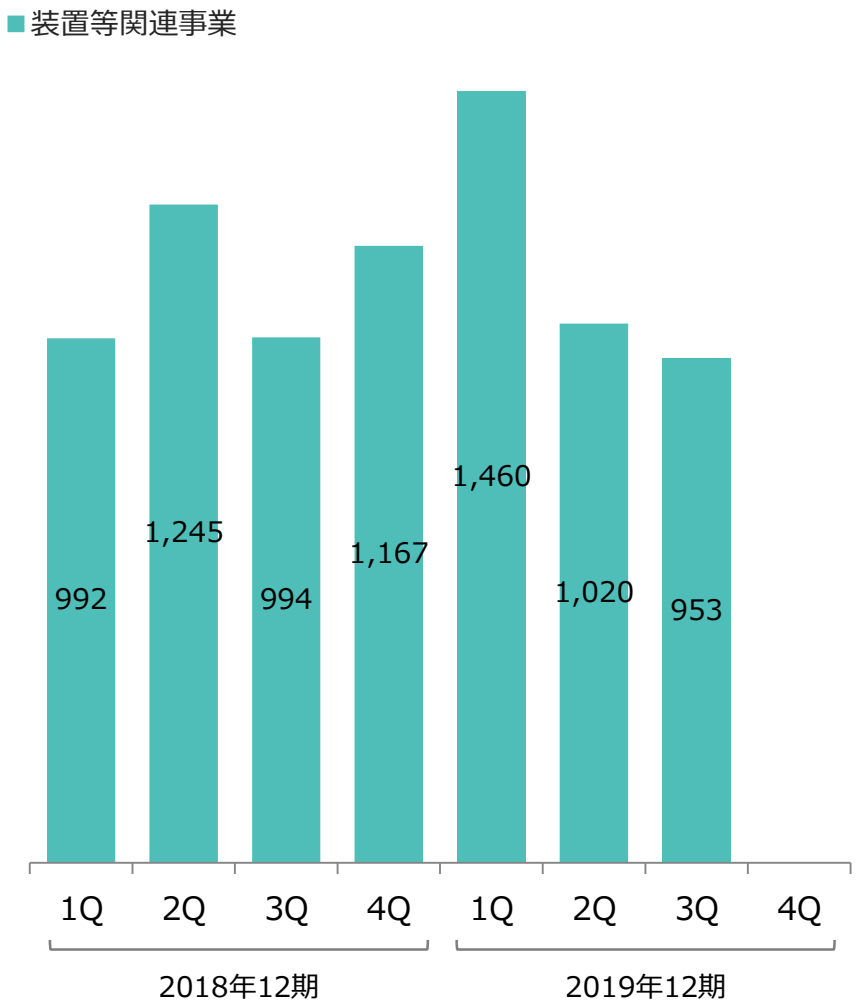
情報通信事業

(単位:百万円)



装置等関連事業

(単位:百万円)



貸借対照表

単位：百万円／下段は構成比

	2018年12月期末	2018年12月期 3Q		主な増減
			増減額	
流動資産	7,283 (61.2%)	6,819 (61.1%)	△463	現金及び預金　＋437 受取手形及び売掛金　△567 たな卸資産　△500
固定資産	4,618 (38.8%)	4,340 (38.9%)	△278	投資有価証券　△131
資産合計	11,902 (100.0%)	11,159 (100%)	△742	
流動負債	2,685 (22.6%)	2,197 (19.7%)	△488	支払手形及び買掛金　△154 短期借入金　△200
固定負債	1,454 (12.2%)	1,245 (11.2%)	△209	長期借入金　△221
負債合計	4,140 (34.8%)	3,442 (30.9%)	△697	
純資産	7,761 (65.2%)	7,716 (69.1%)	△44	
負債・純資産合計	11,902 (100.0%)	11,159 (100%)	△742	

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号2018年２月16日)等を第１四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

2019年12月期計画に対する進捗率

単位：百万円／下段は売上比

	2019年12月期 3Q実績	2019年12月期計画 通期	
			Q3進捗率
売上高	6,799 (100.0%)	9,500 (100.0%)	71.6%
売上総利益	1,628 (23.9%)	2,743 (28.9%)	59.4%
営業利益	97 (1.4%)	570 (6.0%)	17.1%
経常利益	129 (1.9%)	573 (6.0%)	22.6%
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	40 (0.6%)	320 (3.4%)	12.7%

2019年12月期 3Qの取り組み

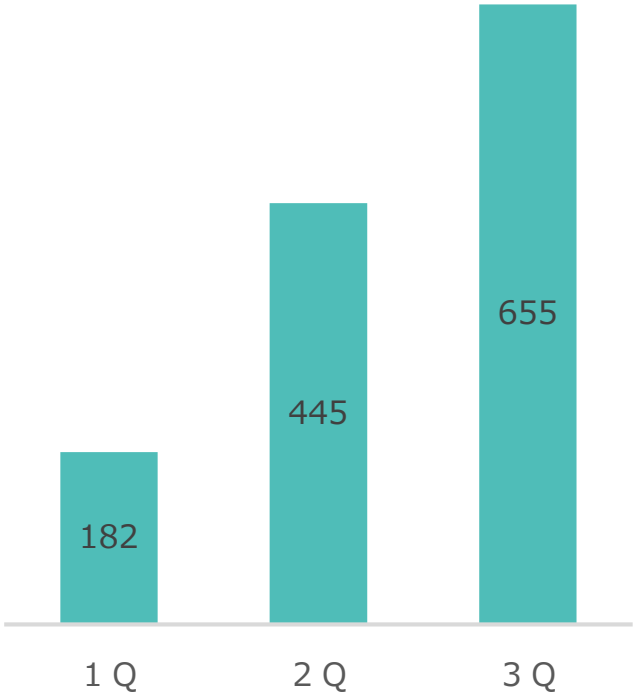
フロー型からストック型へとビジネスモデルの変化を加速

タクシー向け商品のレンタル・リースによるストック化を強化

- タクシー向け決済システム商品をイニシャルコスト無しのレンタル販売へ移行
- フロービジネスによる収入はないものの、将来的なストックビジネス強化に寄与

2019年12月期レンタル・リース契約の累計額

単位：百万円



主なレンタル対象商品（タクシー事業者向け商品）

クレジットカード 等

- **5大ブランド** VISA・MasterCard・JCB・DINERS CLUB・AMERICAN EXPRESS
- ＋ **銀聯カード**
- ＋ **オリジナルプリペイドポイントカード**

電子マネー

- **【交通系】** Kitaca・Suica・PASMO・TOICA・manaca・ICOCA・SUGOCA・nimoca・はやかけん
- ＋ **【商業系】** iD・WAON

簡易株式交換により株式会社ケイティーエスを連結子会社化

IoT分野における情報通信事業およびストックビジネスの拡大

- 株式会社ケイティーエスは、ビジネスホテルやシティホテルなどのホテル業界向けに、客室のマルチメディアシステムをはじめとする宿泊者向けサービスや、監視カメラ、リネンシステム（客室清掃管理）、施設混雑案内システムなどのIoTを活用したホテルのスマート化を主力事業としている
- 直近の 2018年 12月期においての売上高は2,145百万円、営業利益は149百万円
- うちストックビジネスにあたる売上高は1,006百万円で、当社IoT分野における情報通信事業の拡大に寄与
- 今後スマートフォンやタブレット端末の高機能化やインターネットを利用した映像配信の更なる普及、インバウンド市場の拡大による訪日外国人の増加を背景にホテル関係事業はスマート化に向けた商品開発を推進するとともに海外市場への進出も計画

主力のホテル事業

売上高 **1,390** 百万円

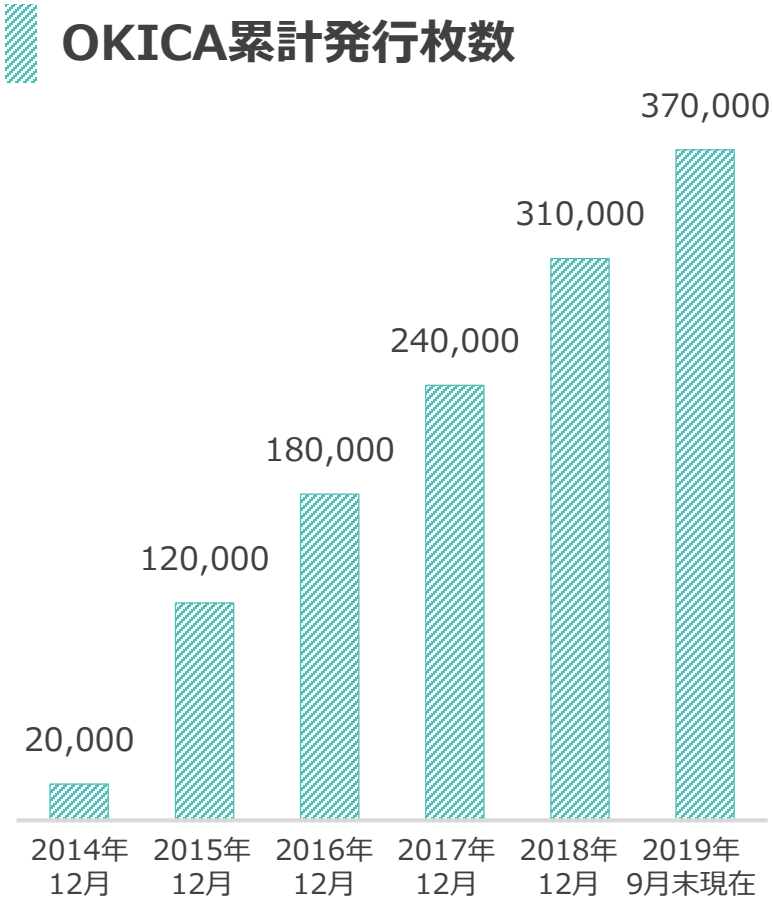
└ うちストックビジネス **1,006** 百万円

客室向けマルチメディアシステム

OKICA商業分野進出における決済システム開発業者に選定

キャッシュレス化を推進し、沖縄県の地域マネーを目指す

- OKICAの商業分野拡張に伴うシステム開発業者に選定
- 2020年10月サービス開始を目標に決済端末を選定し、タクシーやコンビニ、観光スポットなどの商業施設へ導入予定



ドローン物流の実証実験

大分県津久見市でドローン物流の社会実装を推進

- 実証実験の場は大分県津久見市無垢島（むくしま）・人口30名・最年少50代後半と過疎高齢化が進んでいる地域
- ドローンの機体性能の向上、ドローン物流オペレーションの遠隔・省人化、ドローン飛行・運航管理での安全性向上など実現までに必要な実証実験を段階的に積み重ね、2021年２月以降の定期飛行に向けて事業環境整備を進める
- ciRoboticsを代表事業者として、モバイルクリエイト、NTTドコモ、NTTデータ九州、ANAホールディングス、エスケイティテクノロジー、津久見市、大分県の協力を得ながら行う
- 本プロジェクトでは往復30kmの長距離フライトかつ、遠隔オペレーションによる省人力化など先駆的なチャレンジを行う予定

実証実験に使用予定の機体

ciRobotics株式会社	事業統括、機体開発、運航管理、許認可対応
モバイルクリエイト株式会社	機体制御装置、GCS・受発注システム開発
株式会社NTTドコモ　九州支社	携帯通信回線、OTA 試験、電波監視、許認可対応
株式会社NTTデータ九州	UTM（運航管理機能）提供、UTM 運用支援
ANAホールディングス株式会社	運航管理、運航サポート、要員教育・訓練
エスケイティテクノロジー株式会社	ドローンポート開発
津久見市	地元調整、住民連携
大分県	事業企画・運営、許認可庁との連絡調整

参考資料

会社概要

商号	**ＦＩＧ株式会社** 英文社名：Future Innovation Group, Inc.
設立	2018年7月2日
代表者	代表取締役社長　村井　雄司
資本金	20億円
所在地	大分県大分市東大道二丁目5番60号
上場市場	東京証券取引所市場第一部・福岡証券取引所本則市場
証券コード	4392
発行済株式総数	31,084,515株（2018年12月末現在）
従業員数	501名(2019年9月末現在連結)
事業内容	子会社等の経営管理およびそれに付帯または関連する業務

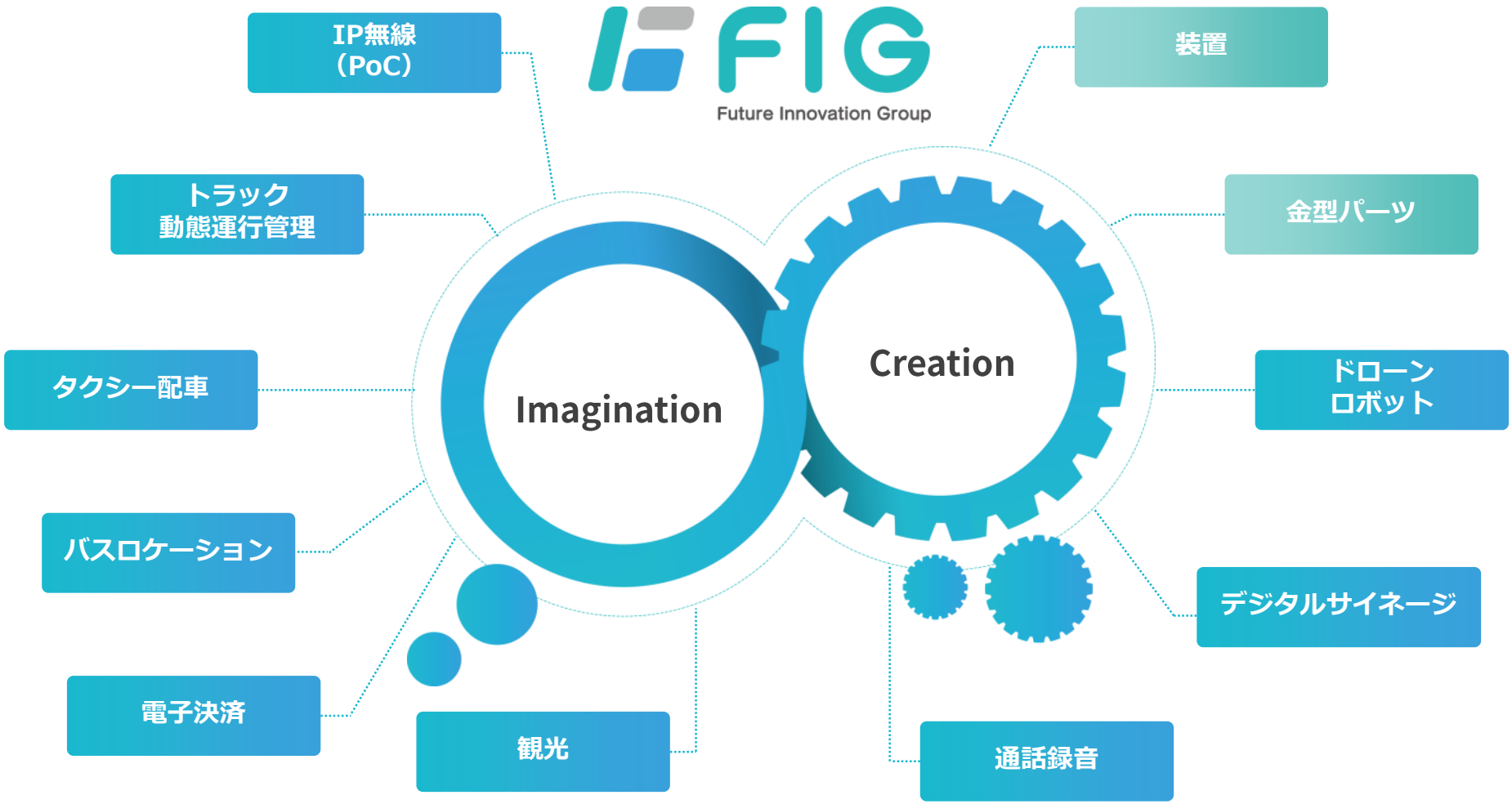
グループ相関図

FIG
Future Innovation Group
ＦＩＧ（東証一部・福証本則）
IKK
石井工作研究所
Mobile Create
モバイルクリエイト
KTS
ケイティーエス
OPTSP
オプトエスピー
ciRobotics
ciRobotics
TRAN
トラン
Mobile Create
沖縄モバイルクリエイト
Mobile Create
M.R.L
Mobile Create
Mobile Create USA, Inc.
装置等関連事業
情報通信事業

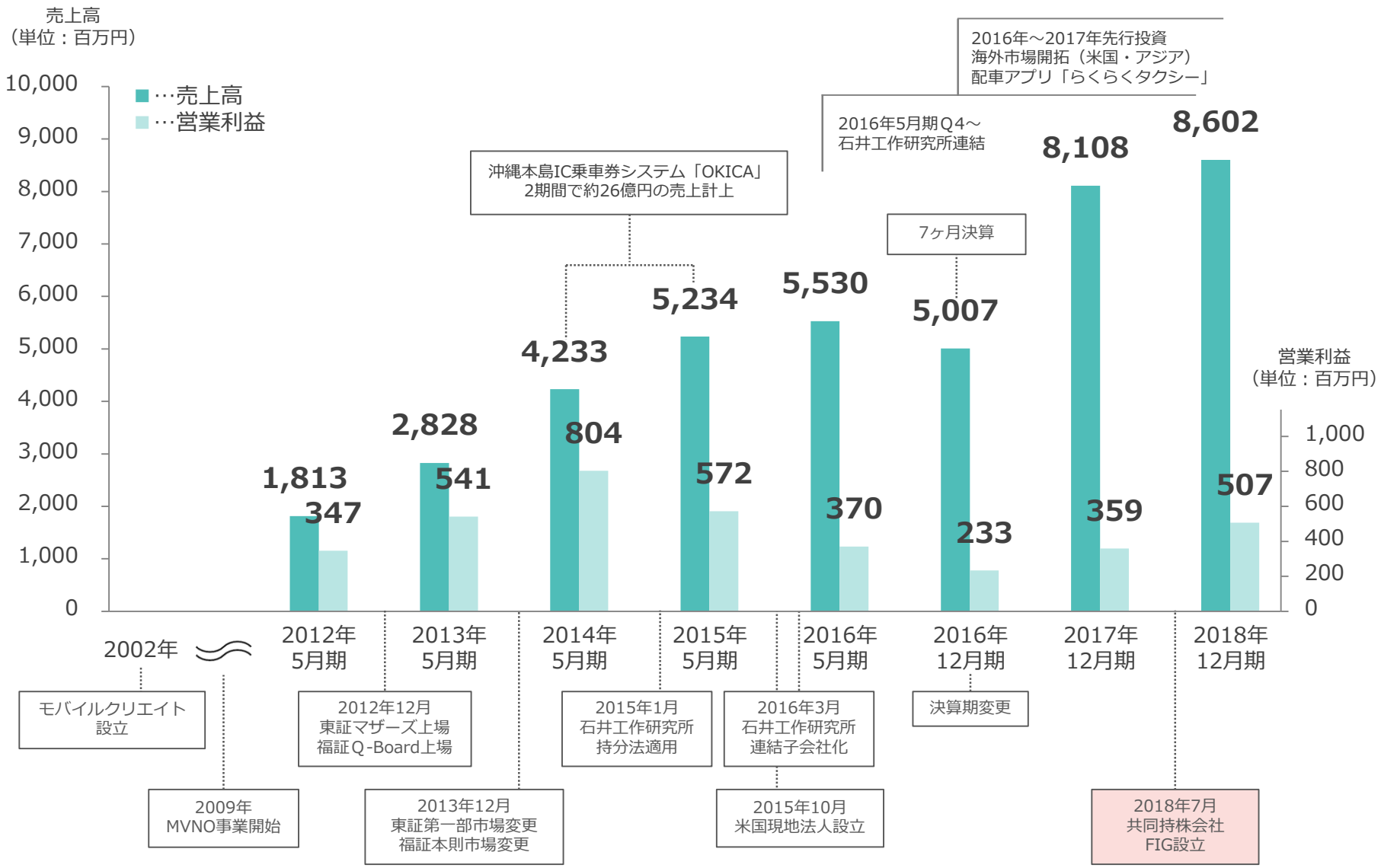
事業領域

情報通信事業
装置等関連事業

想像と技術と情熱で快適な未来を創造



連結売上高と営業利益の推移



中核会社（モバイルクリエイトの会社概要）

商号	**モバイルクリエイト株式会社** 英文社名：Mobile Create Co.,Ltd.
設立	2002年12月27日
代表者	代表取締役社長　村井　雄司
資本金	3億円
本社所在地	大分県大分市東大道二丁目5番60号
事業拠点	大分本社、東京営業所、関西営業所、福岡営業所
従業員数	192名(2019年9月末現在連結)
事業内容	携帯通信のインフラを活用した移動体通信網(MVNO事業)及びGPSを活用した移動体管理システムの開発・販売・運用・保守

中核会社（モバイルクリエイトの事業内容）

業務用IP無線システム「ボイスパケットトランシーバー」

- 携帯電話通信網（NTTドコモ）を利用（日本全国利用可能。人口カバー率100%）
- 総務省の許認可不要、基地局不要、免許不要なので、すぐに利用可能
- 既存の業務用無線と同様に即時通話、一斉同報通信が可能
- 他の業務用無線よりも初期コスト、ランニングコストが安い。「GPS」を標準装備

タクシー配車システム「新視令」

- 無線システム、料金メーター、ナビゲーション機器等が連動
- 利用者の依頼に最適な車両を自動検索、自動配車を実現（業務効率化）

動態管理システム「モバロケ」

- トラック位置や動態情報がリアルタイムでPCやモバイル画面に表示
- 輸送ルート最適化（業務効率化）、急発進や最高速度などを警告（安全管理）

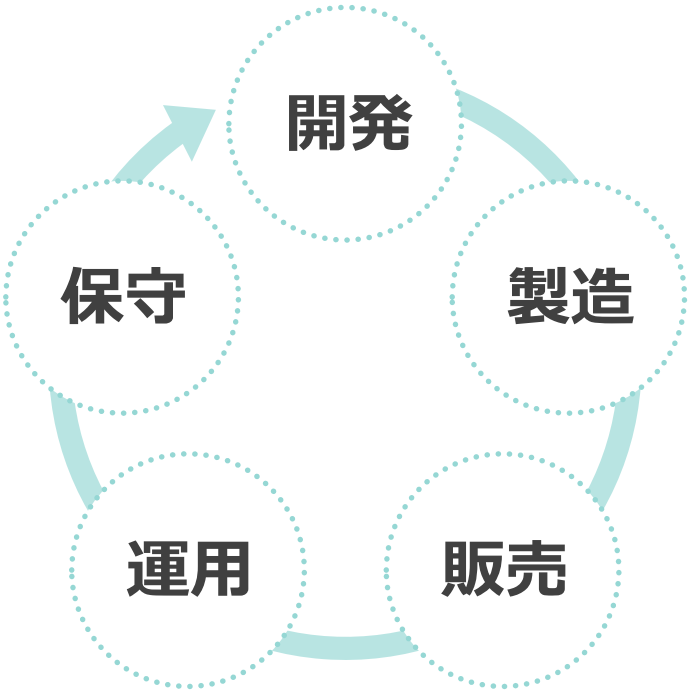
バスロケーションシステム「モバステーション」

- バス会社は、システムオンライン化による業務効率化を実現
- 利用者は、PCやモバイルから運行状況の確認や経路・乗り継ぎ検索が可能
- バスが停留所に接近すると、登録ユーザにはメールで、停留所には接近情報が表示

電子決済システム「Vクレジット」

- 各種電子マネー、クレジットカードでスピーディな決済
- 自社開発(製造委託)による安価なFeliCa決済端末を使用

中核会社（モバイルクリエイトの事業内容）



開発

ハードウェアの設計からソフトウェアの実装まで一気通貫した設計開発体制を構築し、お客様のニーズに柔軟に対応

製造

自社で製品の企画・設計や開発を行い、製品製造のみを外部に委託（ファブレス型）、迅速かつ安定的な生産体制を構築

販売

直販営業に加えて全国に代理店網を構築。顧客のニーズを把握し、自社開発にフィードバックする体制を構築

運用

通信キャリアから携帯通信網借り受けてMVNOとしてサービスを提供、サーバや各端末機の稼働監視、機能・操作性向上のために定期的にソフトウェアのアップデートを実施

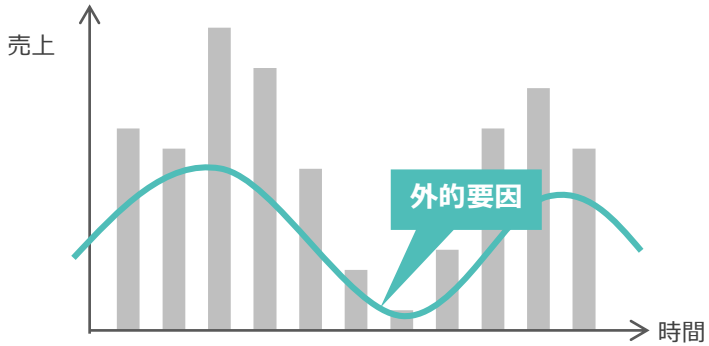
保守

あらゆる製品やシステムの保守、修理を担い、24時間365日対応するコールセンターを完備

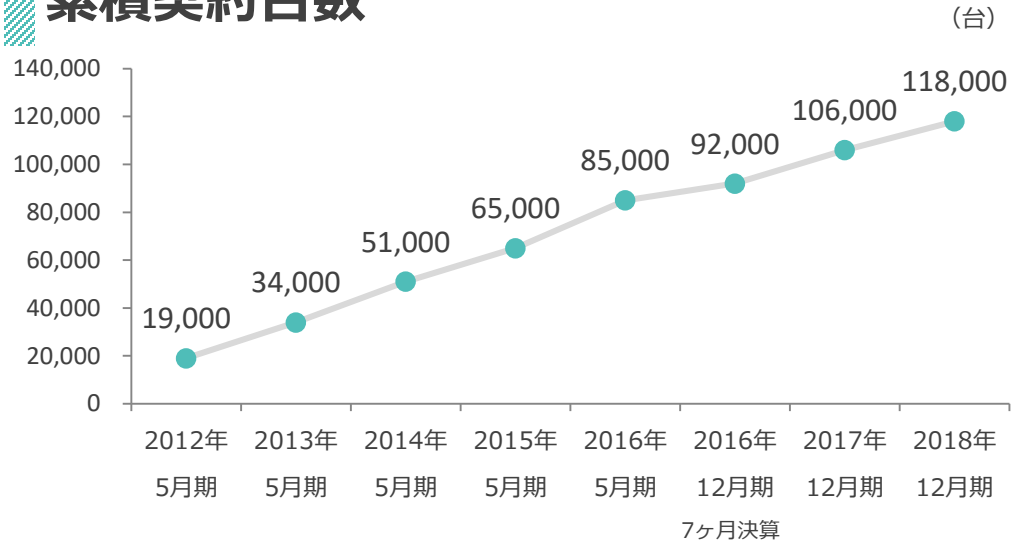
中核会社（モバイルクリエイトの事業内容）

フロービジネス

- 販売時における収入（システムの開発・販売）
- 外的要因に左右されやすい

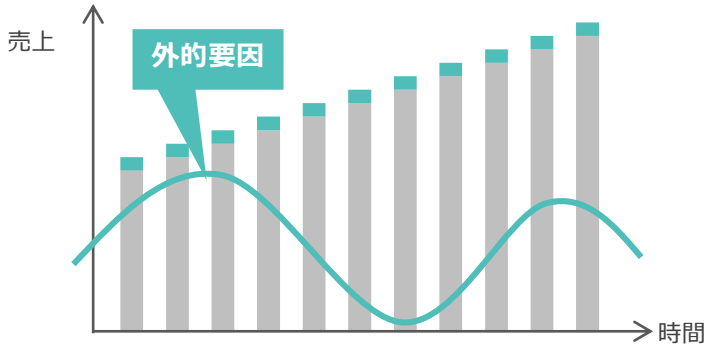


累積契約台数

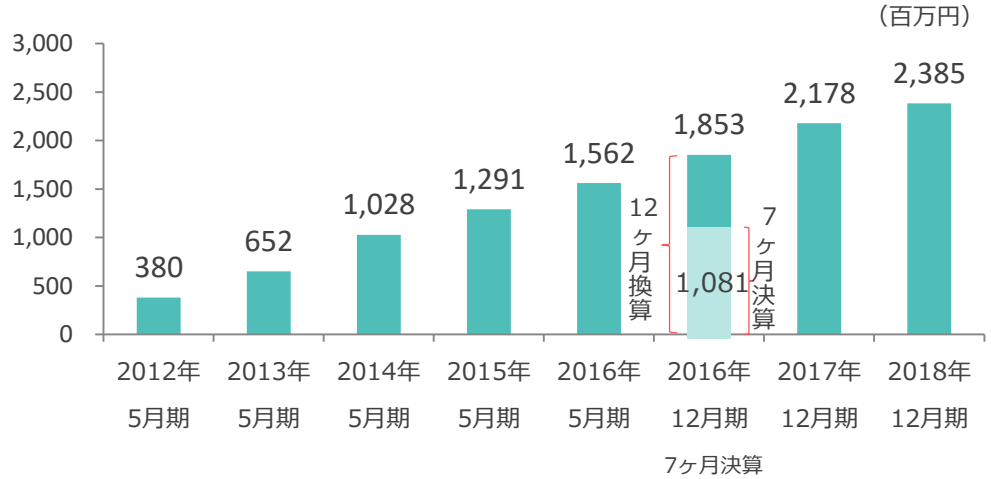


ストックビジネス

- 継続的なサービスの提供による収入（月額利用料・保守料）
- 安定した収益が得られる



ストック売上高の推移



中核会社（石井工作研究所の会社概要）

商号	**株式会社石井工作研究所** 英文社名：ISHII TOOL & ENGINEERING CORPORATION
設立	1979年1月5日
代表者	代表取締役社長　佐藤　一彦
資本金	3億円
本社所在地	大分県大分市東大道二丁目5番60号
事業拠点	営業拠点：大分本社、東京営業所 生産拠点：曲工場（大分県）、杵築工場（大分県）
従業員数	278名(2019年9月末現在連結)
事業内容	半導体・自動車関連自動化装置、医療関連機器製造装置、自動包装装置などの設計・製造、精密金型、精密加工部品の設計・製造

中核会社（石井工作研究所の事業内容）

- 部品から自社で制作し、多岐にわたる精密加工技術を有す
- 高い「ものづくり」の技術と大手企業を中心とした優良な顧客基盤

受注生産　（全ての工程を自社工場で一貫生産）

設計

加工

組立

ソフト

電気

自動車関連

半導体製造装置

精密金型

納品先

大手自動車部品サプライヤー

大手電機メーカー

その他大手企業

生産拠点：曲工場

中核会社（ケイティーエスの会社概要）

商号	**株式会社ケイティーエス** 英文社名：KTS Co., Ltd.
設立	1981年2月27日
代表者	代表取締役会長　塚崎　理 取締役社長　　本地　洋一
資本金	9,800万円
本社所在地	大分県杵築市山香町大字南畑5004番地100
事業拠点	大分本社、東京支店、大阪支店、札幌営業所、岐阜営業所 宇佐工場（大分県）
従業員数	122名(2018年12月末現在)
事業内容	ホテル事業者向けのマルチメディアシステムの開発・運用・保守及び半導体の基板事業、製造装置事業

中核会社（ケイティーエスの事業内容）

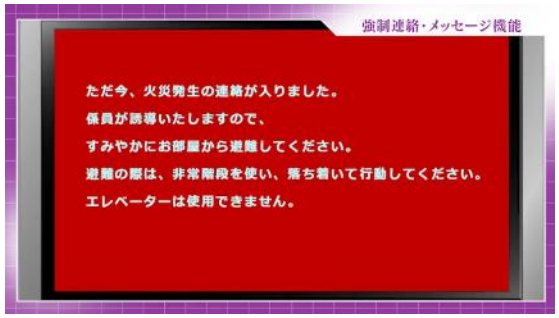
ホテル事業者向けシステム開発・販売・保守

- 客室マルチメディアシステム「SiTV」
- リネンシステム
- 監視カメラ
- 施設混雑案内システム

客室向けマルチメディアシステム

ホテル案内・多言語化機能

リネンシステム



強制連絡・メッセージ機能

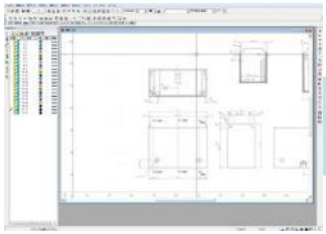
レストラン混雑状況案内

ミラーリング機能

中核会社（ケイティーエスの事業内容）

電子機器および装置の設計・開発・製造・販売

- 国内生産の高品質な電子機器及び装置、ハードウェア開発、ソフトウェア開発、アートワーク設計などで、半導体装置、通信機器、産業機器等の多様な顧客ニーズを満足出来る製品、製造、品質を提供
- カメラ駆動装置・自動排泄処理装置・省配線化システム・バルブ開度センサーなど多数開発実績あり



機構部品の設計

アートワーク

部品調達

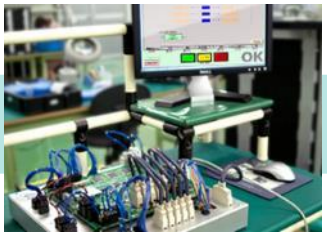
SMT実装

鉛フリー対応DIP実装

開発・設計から製造・品質管理までの国内一貫体制

基板洗浄

組立配線



機能検査

外観検査

Future Innovation Group

【 連絡先 】 ＦＩＧ株式会社　社長室
【 住　所 】 大分県大分市東大道二丁目5番60号
【 ＴＥＬ 】 097－576－8730

本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報(forward-looking statements)」を含みます。これらは現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

※「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
※「FeliCa」はソニー㈱、「OKICA」は沖縄ICカード㈱の登録商標です。